

JPML BPMN

本文書は、ビジネスプロセスモデリング表記 (BPMN) の概要、基本要素および設計例を紹介することを目的としている。

BPMN とは
BPMN 概要
業務フロー
BPMN 業務設計
BPMN の真価
BPMN ツール
開発関連
利用言語

DBConsulting Co., Ltd.
<http://www.dalibbeans.net/>
3rd May 2010



<http://bpmn.jpml.org/>









BPMN とは: BPMN とは、ビジネスプロセスを描画するグラフィカルな標準記法である。BPMI が BPMN を開発し、2005 年に OMG に BPMI を吸収し、BPMN を保守している。

BPMN の目的はすべてのビジネス関係者が容易に理解できる標準記法を提供することである。ビジネス関係者には、プロセスの作成・更新を行うビジネスアナリスト、プロセスの実装を行う技術者、プロセスを管理するマネージャなどが含まれる。さらに BPMN はビジネスプロセスと実装の間によく発生するコミュニケーションギャップを埋めることを意図している。




BPMN 概要: 基本分類は次の 4 つの要素で構成される。

Introduction:

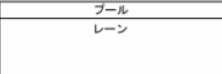
フローオブジェクト

イベント :	丸で表され、何らかの事象の発生を示す。開始、中間、終了などがある。処理のきっかけや結果を表す	   <small>開始 中間 終了</small>
アクティビティ :	角を丸めた四角形で表され、実施すべき作業を示す。タスクとサブプロセスに分けられ、サブプロセスには底辺にプラス記号が付与される。	  <small>タスク プロセス</small>
ゲートウェイ :	菱形で表され、何らかの判断を示す。経路の分岐と結合にも使われる。	   <small> 並列 包含</small>

接続オブジェクト

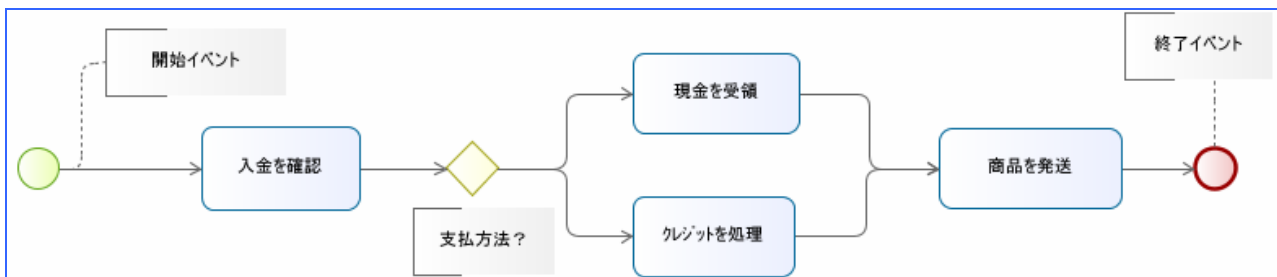
シーケンス :	実線矢印で表され、アクティビティの実施される順序を示す。ゲートウェイを始点とするとき、始点付近に斜めに横切る線がある場合、それがデフォルトの経路であることを示す。	
メッセージ :	破線白抜き矢印で表され、結ばれたもの間でのメッセージのやり取りを示す。	
関連 :	破線で表され、フローオブジェクトと成果物の関連を示す。	

スイムレーン

プール :	大きな四角形で表され、内部に複数のフローオブジェクト、接続オブジェクト、	 <small>プール レーン</small>
-------	--------------------------------------	---

	成果物を描く。	
レーン :	部署や役割等によってプール内を区切った場合、その各々がレーンとなる。	
成果物	図をより分かり易くするために補助的に用いる。	
データ :	ある作業で必要とするデータや生成されるデータを分かり易く示すために用いる。	
グループ :	角の丸い一点鎖線の四角形で表される。異なる作業をフローとは無関係にグループ化するのに使われる。	
注釈 :	図の理解の補助となる注釈。	

業務フロー: BPMN で企業の業務流れを業務フローで表現することができる。従来の業務フローに馴染んだ利用者には BPMN を簡単に利用できる。次の図に「入金確認→商品発送」の業務フローが BPMN で表現してある。

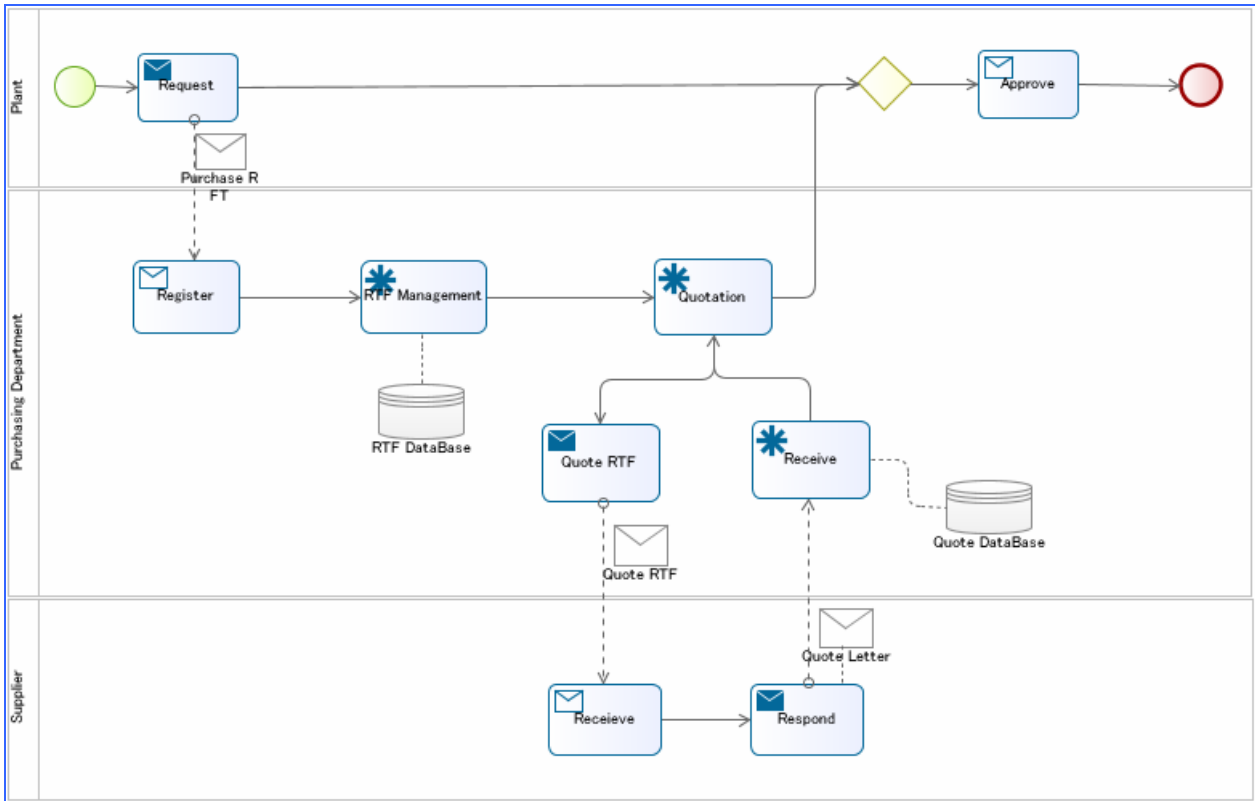


業務フロー：商品の入金／発送業務

BPMN 図: 精度が高い業務プロセス

BPMN Flow: BPMN が特定のプロセスモデリング方法論に依存しない表記方法を採用するため、自由度が高い業務設計が可能となる。サブプロセス、スイムレーンなどを利用し、企業、顧客、プロセスおよびコミュニケーションを表現し、様々な業務プロセスモデリングには対応できる。

次の図のように、顧客、企業、仕入れ先の間では受発注の見積もり業務を表現する BPMN 図である。



受発注の見積業務

BPMN 真価: プロセスモデリングの標準化

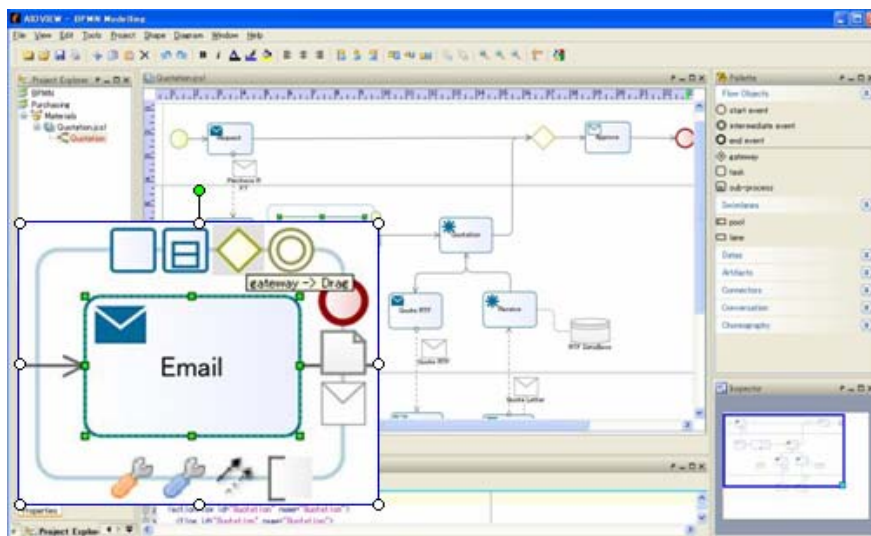
Value: 今までにプロセスモデリング言語、ツール、方法論が多数存在する。たとえば、UML アクティビティ図、UML EDOC ビジネスプロセス、IDEF など様々。理論的に十分裏付けられた標準モデリング表記は、ビジネスと IT エンドユーザ間の混乱を削減するとして、BPMN がプロセスモデリングの標準化に重要な役割を果たすと期待できる。

業務プロセス設計、実装の統合実現

ビジネスプロセスモデルはこれまで、システム設計で要求されたそれらのプロセスの実装と実行に関わるプロセス表現と技術的に分離されていた。そのため、オリジナルのプロセスモデルを実行モデルに手作業で変換する必要があった。このような加工作業は、システム的な問題を起こしやすし、プロセスの改善と効率を理解することを難しくさせた。

BPMN ツール: JPML BPMN Modeler (Modeler)

Modeler: JPML BPMN Modeler は 2009 年 BPMN 2.0 仕様に準拠し、使いやすい Process Navigation Modeling UI を採用し、ビジネスプロセスのモデリング作業効率を大幅に向上させるツールである。本ツール JPML サブプロジェクトとして開発された。



特徴 :

- ①. 高い操作性が実現できたモデリングツール
- ②. ツール全体がカスタマイズ可能になるため、新製品の開発には利用しやすい
- ③. BPMN のモデリングプログラムがオープンなので、顧客の製品として利用できる
- ④. JPML Plugin を利用すれば少ない開発コストで新製品を開発できる

詳細は <http://bpmn.jpml.org/>

開発関連 : [開発言語](#)

Development JAVA, XML, Java Script, JPML

: [データベース](#)

Oracle, Sybase, SQL Server, DB2, My SQL, PostgreSQL

[コンセプト](#)

BPMN, Work Flow, Control Flow, Workbench

参照 : BPMI Business Process Management Initiative

References: OMG Object Management Group

BPMN <http://www.bpmn.org/>

JPML <http://www.jpml.org/>

-